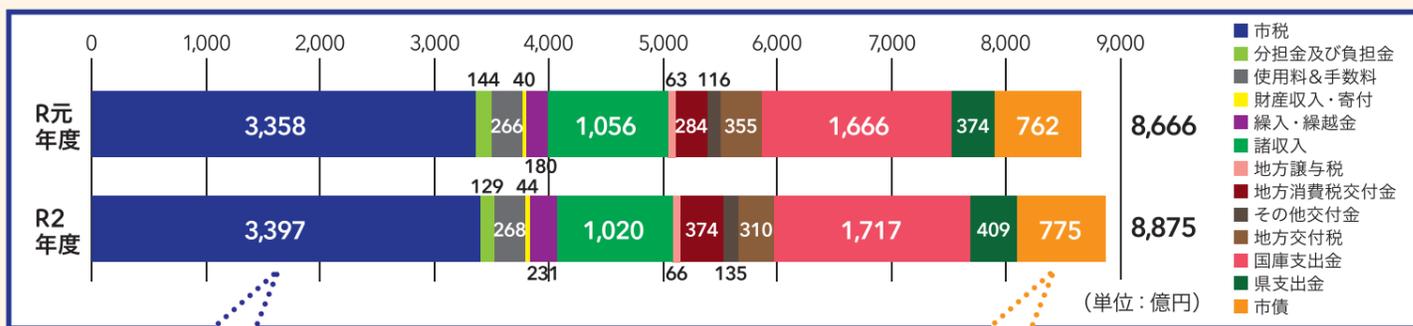


歳入 市税収入の増加に加え、昨年10月スタートした消費増税による地方消費税交付金の増等の影響により、一般財源が約53億円増加し、歳入全体としては令和元年度を上回る規模となっています。



◆市民税の収入増について

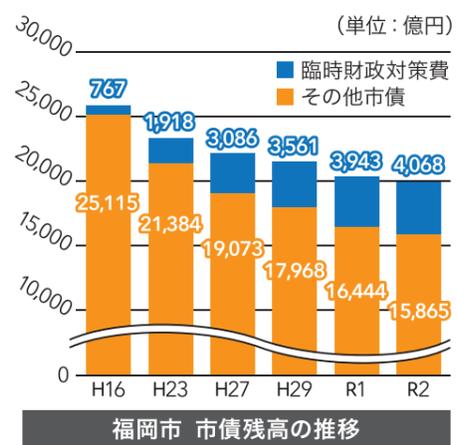
市税収入は、納税義務者数の増加に伴う個人市民税の収入増や新築築家屋の影響による固定資産税の増などにより、令和元年度を上回る収入を見込んでいます。加えて、4月から課税を開始する宿泊税についても、新型コロナウイルス感染症の影響は否めませんが、市税収入増につながります。

「元気なまち、住みやすいまち、成長可能性が高いまち」を標榜する一方、少子高齢化が加速する中、現役世代の負担軽減や暮らしの改善につながる経済政策が必須であると指摘しました。

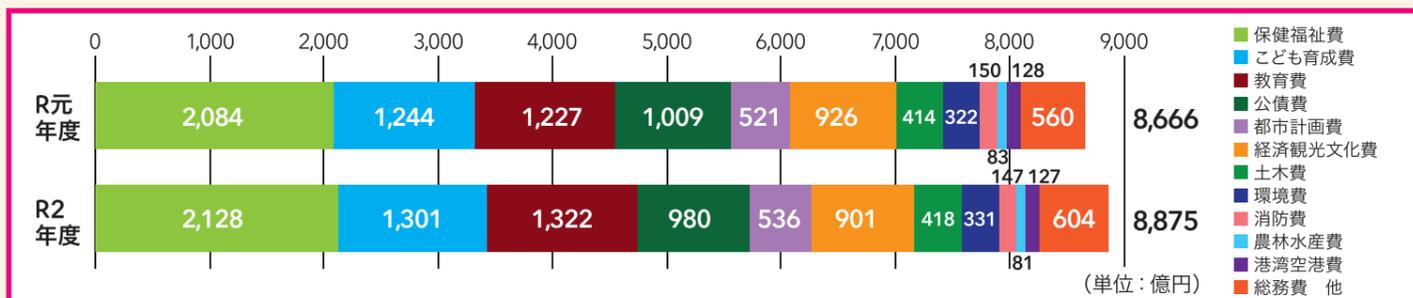
◆市債について

財政運営プラン(平成29年6月策定)の取り組みの方向性を踏まえ、当初予算における市債発行額は償還額(公債費/歳出)を下回るよう予算立てし、累計残高の着実な縮減につとめています。グラフの通り、平成16年度をピークに全会計の累計市債残高は減少しています。

市民一人あたりの市債残高(本市起債分)については、平成16年度約185万円から令和2年度では約102万円まで縮減する予定です。



歳出 医療・介護関連の繰入金・負担金を加えた社会保障関係費が増加を続ける中、子どもが健やかに育つ環境の充実に向け、子ども育成費や教育費の増額は確保しました。



令和2年度「こんなところ」に取り組みます!

- 子育て支援の充実
 - ・保育支援員の配置費用を助成し、保育体制を強化
 - ・重度障がい児1人に対して保育士1人を配置する加配制度の導入
- 教育環境の充実
 - ・小中学校の理科室や図工室等への空調設備に向けた事前準備
 - ・PC端末の一人一台体制の実現に向けたネット環境整備
- 健康寿命の延伸
 - ・ワンコインフィットネスやケアトランポリン教室を実施し、高齢者の運動習慣の定着を推進
 - ・高齢者対象の地下鉄企画券「ちかパス65」がさらに便利に
- 安心安全のまちづくり
 - ・公民館等に電気自動車等から電力供給するための設備を導入
 - ・スマートフォンで通報するNet119緊急通報システムの整備
 - ・イノシシ被害対策に加え、暮らしを脅かすカラス対策に着手

- 市内産業の活性化の取り組み
 - ・客引き防止の為、防犯カメラの設置や対策指導員を配置
 - ・商店街への観光客取込みの為の取組み支援を開始
 - ・働きたい障がい者と人手不足の農家をつなぐ農福連携
- 文化・芸術・スポーツに親しむまちづくり
 - ・市民会館の再整備や、南市民センターの大規模改修を実施
 - ・世界水泳選手権2021福岡大会開催に向けた準備
- 環境先進都市に向けた取り組み
 - ・R2年10月より、事業系古紙の分別回収による資源化開始
 - ・マイボトル利用の推進の為、公共施設へ給水スポットを設置
- 公園・広場の再整備
 - ・平尾霊園に本市初の合葬墓を新設し、来春の開園を予定
 - ・動物園のゾウ受入れに先立ちゾウ舎拡張などの環境を整備
 - ・博多駅筑紫口駅前広場の再整備



立憲民主党 福岡市議会議員(博多区)

山田ゆみこ Yamada Yumiko **活動レポート** Vol.4 2020 Spring



発行者:福岡市議会議員/山田ゆみこ
〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1 福岡市庁舎議会棟 福岡市民クラブ議員控室 (TEL) 092-711-4736 (FAX) 092-732-4055

山田ゆみこ市政相談所
〒812-0861 福岡市博多区浦田1-19-10 TAKEビル 1F (TEL) 092-504-0388 (FAX) 092-982-4736 (MAIL) rikken.yamada@gmail.com

令和2年 **第1回福岡市議会** (2・3月定例会)



市民にスポーツを楽しんで特別予算で大規模スポーツ大会の充実・誘致について、「福岡マラソン」で都市を走る事が出来るようコース変更を行うなど参加者の満足度向上と内容の充実また、大規模スポーツ大会開催時にスポーツ教室や出場選手との交流や大会会場を活用した当該種目の体験の機会を設け、子供たちの未来に繋がる事業実施を要望しました。



当局の回答

大規模スポーツ大会については、「福岡マラソン」の魅力向上に向け、参加者や大会関係者などのご意見も伺いながら大会の充実を図って参ります。また、令和三年の世界水泳選手権において、小中学生などを対象とした観戦事業や選手との交流事業を検討するなど、市民の夢や希望を育み、活力となるよう取り組んでまいります。

山田ゆみこ PROFILE



- 1986 第1回冬季アジア大会(500m銀メダル) 世界選手権大会(11位)
- 1987 世界選手権大会(7位) 帝産オート株式会社(実業団入社)
- 1988 世界選手権大会(500m金メダル)(1000m銀メダル)(3000m銀メダル)(総合銀メダル)
- 1990 第2回冬季アジア大会(3000mリレー銅メダル) 世界選手権大会(3000mリレー銀メダル)
- 1991 選手引退
- 1992 カルガリーオリンピック(3000mリレー銀メダル)(500m5位入賞)
- 1994 芝興産株式会社(実業団コーチ就任) 全日本コーチ就任
- 2014 訪問看護ステーションニココハート株式会社 立ち上げ又、ボランティア活動の一環として子供達へのスピードスケート指導も行う